

要領別紙2

令和7年度4月～9月分 モニタリング評価表

施設名 就労継続支援B型施設  
社会福祉法人  
指定管理者 和光市社会福祉協議会

評価内容	検査項目	評点
①サービスの維持・向上に向けた取組が行われているか。	1 利用者サービスの向上や利用促進のための取組がされたか	<u>3.67</u>
	2 利用者ニーズに即した自主事業が実施されたか	<u>3.67</u>
	3 人権尊重に配慮したサービス提供、情報提供がされたか	<u>3</u>
	4 利用者意見、要望が管理運営に反映されたか	<u>3</u>
<b>【工夫・改善点等】</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>市内企業の製品販売など新たな取組がされ、利用者の特性に合わせた作業配置が行われている。実習生・ボランティアの受入れを積極的に行っているため、ボランティアと利用者の距離感やルールの共有に取り組んでほしい。</li> <li>複数社から仕事を受注し、利用者への切れ目ない作業を提供できている。</li> </ul>		
②施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	1 適正な施設の維持管理、運営が行われたか	<u>3.67</u>
	2 備品台帳により記録が適切に保管されているか	<u>3.33</u>
	3 市と指定管理者の備品が明確に区別されているか	<u>3</u>
	4 必要な修繕を適切に行い、市に報告しているか	<u>3.33</u>
<b>【工夫・改善点等】</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>設備の経年劣化が進んでいるが、適切に使用されている。</li> <li>パン工房や厨房等、扱う設備や備品が多く老朽化も進んでいる中、適宜修繕や市に報告を行い、維持管理に努めている。</li> </ul>		
③緊急時の対応、安全管理などの危機管理が適正に行われているか。	1 事故、苦情に対する対応は適切であったか	<u>3</u>
	2 危機管理に関するマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っているか	<u>3.33</u>
	3 避難経路は適切に確保されているか	<u>3.33</u>
	4 事故、災害等の緊急時の連絡体制が確立されているか	<u>3.67</u>
<b>【工夫・改善点等】</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者全員登録のアプリを使用して緊急時の連絡体制が構築されていた。</li> </ul>		

④快適な職場環境を実現し、職員の安全と健康が確保されているか。	1 適正な人員(人数、有資格者)が配置されたか	<u>3</u>
	2 スタッフのシフトは適正であるか	<u>3</u>
	3 事業計画書に即した内容・頻度で教育・研修を実施したか	<u>3</u>
	4 施設内が整理整頓されているか	<u>3.33</u>

#### 【工夫・改善点等】

- ・厨房人材の確保に苦慮しており、引き続き柔軟な体制づくりが必要となっている。
- ・利用者が多いため、シフト等を組むのは大変と思うが、引き続き法人連携による体制確保を継続してもらいたい。

⑤指定管理者としての努力がなされているか。	1 指定管理事業及び自主事業は当初計画と整合しているか	<u>4</u>
	2 収支状況は当初計画と整合しているか	<u>3.67</u>
	3 経理事務が適正に処理されているか	<u>3</u>
	4 経費削減への取組がされているか	<u>3</u>

#### 【工夫・改善点等】

- ・材料費の高騰、給食食材にレディメイド食品を使用していることにより材料費支出が見込みよりかなり多い状況になっている。店舗パン販売の製造ロットを増やすことを計画しているとのことなので、事業収入増加の取組を検討してほしい。
- ・収支状況は概ね当初計画と整合が取れている。

**66 点** (評点の合計)

**結果**

$\times 100 = 82.5\%$  (評点の割合)

**80 点** (最高点の合計)

※ 施設の性格や設置目的等により、適切な評価内容となるよう適宜変更すること。

#### 評点の基準例

評点の基本的な考え方	点数
協定書等を遵守し、その水準よりも優れた管理内容である。(優良)	4点
協定書等を遵守し、その水準に概ね沿った管理内容である。(良好)	3点
協定書等を遵守しているが、管理内容の一部に課題がある。(課題含)	2点
協定書等を遵守しておらず、改善の必要な管理内容である。(要改善)	1点